

2026年度青山学院大学一般選抜（個別学部日程）

文学部フランス文学科B方式

総合問題（論述）

【記述式の正解】

以下は標準的な解答例であり、別解がある場合があります。

問一	(a)	否応	(b)	自明	(c)	凝	(d)	余人								
問二	『	ペ	ス	ト	』	の	歴	史	叙	述	は	、	微	視	的	
	で	当	事	者	的	な	非	物	語	性	を	特	徴	と	す	
	る	点	で	、	歴	史	の	構	造	や	因	果	関	係	を	
	俯	瞰	的	に	物	語	る	歴	史	家	の	そ	れ	と	は	
	区	別	さ	れ	る	か	ら	。								
					(80)											
問三	「誠実さ」の内容 ・生の脆弱さの感覚に忠実であろうとし、常に敗者の側にくみすること。 ・歴史家が語る「大きな物語」を拒否し、「小さきもの」の歴史を愚直に語り続けること。等 〈出題の意図・ねらい〉 筆者の言う「誠実さ」の理解を前提に、「敗者の立場から書かれた」歴史としての小説が現代を生きる我々の同時代経験にとって持つ意味を論じさせることで、読解力、論理的な思考力および文章構成力を見る。															

(60)